

(ブロンズ製) 近日到着の筈に御座候 多分相当芸術的価値を有するものと信じ申候が果して実際に相当に見らるるものにてあれば写真葉書を作り度存居申候」(大正10・4・1)とある。ただし胸像到着後の模様についての記述は見当たらなかった。大賀氏が胸像の「芸術的価値」についてどんな判断を下したか聞けないのが残念である。

付記 文中引用した大賀氏の書簡は、「イタリア学会誌」3、7、8、9の各号に分載された「大賀寿吉氏の書簡」(木村文雄編)による。



御存知ですか? — 附属図書館サービス紹介

附属図書館には現在73万冊を越える図書と1万9千余のタイトル数の雑誌を所蔵しています。これらの資料や本図書館をより有効に利用していたくために、今号より、利用のしかたやサービス内容について、順次紹介していく予定です。今回は、カウンターでよくお尋ねのある事柄からその一部をご紹介します。なお、次頁に附属図書館の開館日とサービス内容の一覧を掲載しましたのでご覧下さい。

《資料の探し方》

附属図書館には京都大学の全学の総合目録があります。図書の場合、1985年3月以前のはカード目録で、それ以降のものは端末(オンライン目録)とカード目録を併せて検索して下さい。端末で検索した場合には、書誌情報の画面でファンクションキーA4(所蔵のキー)を押すことで、その図書が開架か書庫にあるかが分かりますが、カード目録で検索した場合は分かりません。どうぞカウンターでお尋ね下さい。

雑誌の所蔵状況・所在の検索は端末か冊子体の雑誌目録をご利用下さい。

文献の探し方がわからない、あるテーマに関する情報を提供してほしい、という時は参考調査サービスをご利用下さい。

《資料の配置について》

★附属図書館の図書の分類には1982年までの「京都大学附属図書館和漢書分類法」「同洋書分類法」(旧分類)と、1983年から使用している国立国会図書館分類(新分類)の2種類があり、別々に配架しています。ある分野の図書を探す際には旧分類と新分類の両方をご覧下さい。

★参考図書は1階奥に配架しています。

★雑誌は、新着分(当年度分)・5~10年前の分・それ以前の分、と分けて配架しているものが多いのですが、雑誌によって違いますので、ご遠慮なく雑誌のカウンターでお尋ね下さい。

★新聞は新聞ラウンジに前日の夕刊と当日の朝刊を置いています。それ以前のものはカウンターで請求して下さい。



開館・サービス時間一覧

開館・貸出・入庫

	開館時間	貸出・返却時間 ¹	地下書庫の検索 ²
月～金	9:00-21:00	9:00-19:00	9:00-12:00, 13:00-19:00
土	10:00-17:00	10:30-15:00	—————
短縮開館	月～金 9:00-17:00	9:00-16:00	9:00-12:00, 13:00-16:00
1/6～1/10 7/21～8/4 8/16～9/10	土	—————	—————

* 1. 開架図書(2F)の貸出・返却は9:30(月～金)からです。

* 2. 教職員・大学院生の方は地下書庫の検索ができます。

休館日

☆日曜日

☆国民の祝日等(その日が日曜日のときは、その翌日)

☆本学創立記念日(6月18日)

☆図書整備等による休館日

4/1～4/5、8/5～8/15、12/25～翌年1/5

夏季休業期間中の土曜日

毎月末日〔末日が日曜日または祝日等に当たるときは、その翌日(土曜日にあたるときは、その翌々日)〕

・以上の他、必要に応じ、臨時に休館することがあります。

サービスと施設・設備の利用

サービス内容	月～金	土
レファレンス(参考調査)	9:00-12:00, 13:00-17:00	—————
情報検索	9:00-11:30, 13:00-16:30	—————
OPAC ¹ (オンライン目録)検索	9:00-18:00	—————
CD-ROM検索 ²	開館時間と同じ	—————
カード目録室	9:00-19:00	10:00-15:00
文献複写(コピー)	9:00-12:00, 13:00-16:45	注 —————
他機関への紹介状発行および他機関への複写の申込等	9:00-12:00, 13:00-17:00	—————
AVブース	:受付 :利用	—————
貴重図書閲覧室	9:00-11:45, 13:00-16:45	—————
マイクロ資料・HRAF ³	9:00-11:45, 13:00-16:45	—————
テレックス	9:00-11:30, 13:00-16:30	—————
研究個室・共同研究室	9:00-16:45	—————
タイプ室	開館時間と同じ	
対面朗読室	9:00-20:45	—————
教官談話室	9:00-17:00	—————

* 1. Online Public Access Catalog の略。

* 2. Compact Disc-Read Only Memory の略。

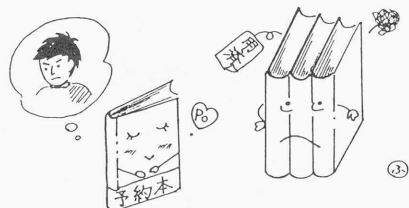
* 3. Human Relations Area Files の略。

注 土曜日のコピーサービスはIDカード(校費専用)利用者に限ります。

夏・冬の短縮開館時には、終了時刻が繰り上がります。

《予約》

図書が書架にない時は貸出中かもしれませんのでカウンターでお尋ね下さい。貸出中になっている場合は予約することができます。図書が返却され次第館内掲示・電話でお知らせ致します。



《貸出更新》

図書の貸出期間を延長したい場合は、返却期限内に図書をカウンターに持参して下さい。予約がない限り1回更新できます。返却期限を過ぎると更新できませんのでご注意下さい。

《学内に資料がない場合…》

他大学、研究所等に所蔵している資料ならばコピーや現物を取り寄せることができます。また、直接所蔵館を訪問して資料を閲覧することができますが、その際に必要な紹介状を発行しています。

是非図書館で購入して欲しい本がある、という時は、学生希望図書として購入することができます(対象：学部生・院生)。所定の申込用紙に記入してカード目録室のポストに投函して下さい。検討の上お答えします。

お知らせ

土曜日も開館しています

平成4年5月より国家公務員の週休2日制が実施され、学内部局の業務は原則として休業、閉庁となりましたが、現在、附属図書館(中央図書館)、総合人間学部(旧教養部)図書館、法学部図書室、医学図書館で土曜日開館を行っています。各部局の開館(室)時間については、あらかじめお問い合わせの上ご利用下さい。

附属図書館の土曜開館は以下のようになっています。

開館時間 : 10:00~17:00

サービス業務: 1階、2階配架図書・雑誌の閲覧、

《書庫内検索》

院生・教職員の方は書庫に入って直接資料を検索することができます。カウンターで利用証と引き換えに入庫バッジを受け取って入庫して下さい。学部生の方は入庫できませんので、目録で請求記号を確認の上、カウンターで申し込んで下さい。

《その他》

タイプ室(2F,1室,3台): 開館時間内は自由に利用できます。

研究個室(3F,13室): 院生・教職員の方は、附属図書館の資料を使っての研究のために利用できます。ワープロを持ち込んで使用できる部屋もあります。利用期間は3日以内(更新可)です。

共同研究室(3F,2室): 教官が行なうグループ・スタディ等のために、20人規模の共同研究室が利用できます。利用期間は半日または1日(更新可)です。

研究個室、共同研究室とも是非ご利用下さい。尚、不明な点、分からないことがありましたら、ご遠慮なくカウンターでお尋ね下さい。

(資料運用掛)

貸出(10:30~15:00)、返却、複写(校費振替でカード使用のみ)

なお、書庫入庫検索及び書庫配架図書・雑誌の貸出、利用証の発行、視聴覚資料の利用、参考調査、相互利用業務等については、月曜日~金曜日にご利用下さい。

平成4年5月から9月までの附属図書館(中央図書館)の土曜日利用状況は次頁のとおりです。

休日明けの月曜日の利用は従来から他の曜日に比べて多かったのですが、土曜日の業務変更に伴い、前日の金曜日の貸出数・入庫検索者数が増加